

# 有害鳥獣を正しく知って 効果的な対策を！

問 農林水産課 ☎ 25-3339

ここ数十年で私たちの暮らしは劇的に変わり、かつての里山は野生動物（有害鳥獣）が身を潜める森や茂みになりました。人と野生動物の距離が近くなり、私たちの生活空間で多く見かけるようになった今、農業や市民の生活を守る有害鳥獣対策が必要です。自然と人間の暮らしの調和を保つため、私たちにできることを考えます。

## ■ 呉市の有害鳥獣による 農業被害

▼年間合計 (令和6年度)  
被害金額：約 **2,172** 万円  
被害量：約 **73** トン  
被害面積：約 **7.94** ヘクタール  
およそ東京ドーム1.7個分  
※市に報告があったものに限る



動物の生態に即した正しい対策を！

呉市では有害鳥獣対策として、①防衛、②捕獲、③広報・啓発、④調査・研究の4本の柱を総合的に実施しており、具体的には、防護柵の資材や箱わなの購入支援に加え、有害鳥獣の生態に詳しい職員の現地派遣など、幅広い取り組みを行っています。有害鳥獣の被害は対策次第で、大幅に減らすことができます。対策の基本はまず防衛。相手を知り、相手の嫌がることをすることです。今回の特集では、有害鳥獣の生態に即した、正しい対策を紹介します。みんなで関心を持ち、対策を実行することで、大切な農作物や私たちの暮らしの安全を守っていきましょう。

## ■ イノシシとシカの捕獲頭数の推移 単位:頭

年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
イノシシ	3,751	4,505	2,854	2,451
シカ	140	155	220	265

### 捕獲頭数の傾向

呉市内において、イノシシの捕獲頭数は令和4年度をピークに減少傾向となっている。原因は、令和5年6月に呉市内で初めて確認された豚熱(人には感染しない)の影響が考えられる。一方で、シカの捕獲頭数はこの3年間で約2倍になっており、増加を続けている。

## 動物たちのことを まず知ろう！

### 専門家に教わる！ 生態と対策

この数年、有害鳥獣による農業被害を食い止めた地域や農家が全国で少しずつ増えてきました。その人たちがまず行ったのは、有害鳥獣の生態や行動を正しく知ること。その上で、きちんと効果のある対策をとりました。しかし、まだまだ情報不足や間違った情報で対策をし、被害を受け続けている人も多くいます。そこで、そのような被害をもっと防げるように、呉市の皆さんには、有害鳥獣の生態に即した正しい対策を実施していただくと幸いです。



イノシシの居心地を 悪くしよう！

### 【生態】

- 非常に警戒心が強く、臆病
- 開けた場所をとても怖がる
- 田畑周辺のやぶや耕作放棄地の中で暮らしていることも珍しくない
- 人間の気配がなくなる時間帯に出没し、餌を探している
- 雑食性と言われているが植物性を好み、サツマイモ・トウモロコシなど、でんぷん質の被害が大きく、動物性(ミミズなど)を主食にはしない

### 【対策】

#### ・草刈りの範囲を広くする

田畑の周りを普段より1mでも2mでも広く草刈りするだけで、体が丸見えになる開けた場所を苦手とするイノシシは、とても居心地が悪くなります。イノシシを寄せ付けないために、定期的な草刈りを心がけましょう。

### 理想の柵の設置例



### 好ましくない柵の設置例



※効果をも高める対策... 防護柵には電線を巡らす電気柵もあります。詳しくは、市のHPで確認してください。



### イノシシと出合ったら

遭遇した場合は、イノシシを刺激しないように大声を出したり脅したりせず、静かにその場を離れましょう。ウリボウを連れてくる母親のイノシシに出合った場合は、ウリボウに近づかず、静かにその場を離れてください。



農研機構 主任研究員  
どうやま そういちろう  
堂山 宗一郎 さん

### プロフィール

昆虫・虫類が好きで研究の道へ。国最大の研究機関「農業・食品産業技術総合研究機構」(茨城県つくば市)で、「野生動物の行動や能力の解明とそれに基づく被害対策の考案」をテーマに研究。有害鳥獣対策の専門家として、呉市をはじめ、全国各地でノウハウを普及している。

隠れ家をなくして 防護柵を正しく設置、 放置果樹などの餌を減らすと 被害は大きく減ります！

## 動物 その1 イノシシ



### イノシシの特徴

ブタの祖先種。イノシシが土を掘るのは、ミミズより草の根を好んで食べるため。

- ・金網柵を正しく設置する
  - イノシシの特性に合った柵を選ぶ
  - ウリボウに入られない10センチ格子で、高さは1mほどあれば十分です。
  - 柵と地面の境の強度を高める
  - イノシシが一番狙うのは柵と地面の境目。隙間を作らないように気を付け、竹やパイプで補強しましょう。
  - 柵と柵の連結部分にも隙間を作らない
  - 小さな隙間からも侵入します。格子は一つ分重ねて設置しましょう。
  - 柵の外側も草刈りできる場所に設置する
  - 柵の外側に草が茂ると、イノシシは茂みの中で安心して柵を観察し、弱い部分を見つけて突破してしまいます。
  - 柵に「返し」を付けたり(詳細6P)、イノシシは最初に目で食べ物を確認するのでトタンで目隠しをしたりする。
  - これらを行うことで、イノシシの侵入防止効果が高まります。

### ☑ 防護柵の設置が「捕獲」を助ける

農地をしっかりと防護柵で守ることができれば、イノシシはおいしいものを食べられなくなり箱わなのエサに誘導され、捕獲の可能性が高まります。農地が無防備のままでは捕まるものも捕まりません。まずは防護柵を適切に設置し、農地に入らせない対策をしておきましょう。また、その際は市の購入支援事業などを活用してください。(詳細6P)

# 生態を正しく知って

## 動物 その3 サル



サルは地域ぐるみで  
追い払いを！



サルの特徴 草食性が強い雑食で、幅広い農業被害に加え、家屋侵入被害も発生する。霊長類だが、チンパンジーほど学習能力は高くない。

### 【生態】

○ニホンザルのオスは成獣になると生まれた群れを離れて、他の群れに入るための旅に出るが、このようなサルが住宅地に迷い込むことがある

○これは他の群れに入る目的の旅なので、数日で立ち去ることが多い

○しかし、住宅地で餌を食べ安全な場所と認識すると、人慣れが進んで居座る

○大胆になった個体が住居に侵入したり、人を攻撃したりするようになる

### ―サルと出合ったらい―

・サルを刺激しない(子どもなどの場合)

○近寄らない

○目を合わせない(じっと見られるとサルは攻撃されると思って興奮する)

○走って逃げない(サルが自分より弱いと感じ、攻撃してくることがある)

○食べ物を見せない・捨てない・与えない

### ☑ 地域ぐるみの対策「追い払い」

サルを見かけたら無視せず、地域のみんが集まり、声を出したり石を投げたりと「追い払い」をすることで、サルに人間を怖いと学習させましょう。

サル対策は、“地域ぐるみ”で取り組むことが大切です。



・サルを居着かせないために  
サルを見ても無視する・逃げることで、サルの次第に住宅地は安全な場所であり、人間は怖くない存在だと学習し、居着いてしまいます。実際に県市内でもここ数年、サルが住宅地に出没する事例が発生しています。そこで、居着かせない手段として、地域ぐるみで行う「追い払い」が有効です。効果的に行うために、まずは農林水産課に相談してください。

【参考文献】動物の行動から考える 決定版 農作物を守る鳥獣害対策 編著:江口祐輔 発行所:(株)誠文堂新光社 ※呉市立図書館にあります。この他にも有害鳥獣対策の本を所蔵していますのでぜひ参考にしてください。

# 被害を防ぐ対策を！

## 動物 その2 シカ



シカの好む食べ物を  
減らそう！



シカの特徴 牛と同じ胃が4つある反すう動物。柵を跳び越える場合でも、けがを恐れて1.5m前後しかジャンプしない。

### 【生態】

○警戒心がイノシシより弱い

○人に慣れやすい

○屋間に出没しやすい

○血縁のない個体を受け入れるので高密度化し、生息域が広がります

○完全な草食性で有毒な植物以外はほとんど食べ、葉や茎、樹皮なども食べるので、森林被害も発生する

### 【対策】

・身近の餌を減らす

一番のシカ対策は、シカの好む餌を減らすこと。特に、餌の少なくなる冬において、田畑周辺に野菜の収穫残や落ちた果実があると、シカを引き寄せる原因になります。これらを減らすことで、シカはあまり近寄らなくなります。

### ☑ シカの好物「青草」を減らそう

シカは特に柔らかい青草を好みます。例えば、草刈り後に出てくる新芽や、稲刈り後に生えてくる青草はシカの大好物。秋～冬は新芽が出ていく時期に草刈りをするともに、稲刈り後は田んぼの土を掘り起こすことで、青草を抑制しておきましょう。



・防護柵を正しく設置する  
○柵と地面の境の強度を高める  
シカもイノシシ同様、まずは柵の下の隙間を探して侵入しようとするため、竹やパイプなどで強度を高めましょう。  
○柵の高さを確保する  
シカは柵を跳び越えることがあるので、イノシシ用金網柵の上部にネットを付け、約1.5m以上の高さを確保しましょう。ネット柵の場合は、垂れ下がりの部分から侵入されないよう、上部を竹やパイプで固定するか、できるだけピンと張りましょう。  
―シカと出合ったらい―  
シカも人を見ると、基本的に逃げていきます。出合った際は、刺激しないように静かにその場を離れましょう。

## まだまだいる！中型野生動物たち

### 動物 その9 テン

外見 顔の毛色は夏は黒く冬は白い



特徴	身軽で登ることが得意。空き家などの天井裏を生活の拠点とする。石の上など、目立つ場所に糞をする。
食性	雑食性で、カキやブドウの被害が多い。
対策	電気柵にわざと登らせて感電させる方法が効果的。詳細は市HPで。

### 動物 その8 タヌキ

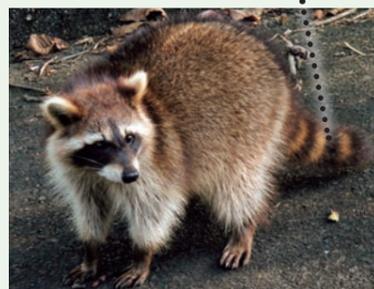
外見 頭を上げた姿勢



特徴	木登りは苦手だが、中にはイチジクなどの低木に登る個体もいる。行動域に「ため糞」をする習性がある。
食性	雑食性で、果実やトマト、トウモロコシを好む。
対策	防護柵が有効。ビニール素材をよく噛むので穴を開けられないよう要注意。

### 動物 その7 アライグマ

外見 しましま模様の尻尾



特徴	特定外来生物のため、見かけたら市に連絡。手先が器用で、木登りが得意。環境への適応能力が高く、生息域の拡大が早い。
食性	雑食性で、果実など甘いものや両生類を好む。
対策	電気柵にわざと登らせて感電させる方法が効果的。詳細は市HPで。

### 動物 その6 ヌートリア

外見 長い尻尾、ネズミに似ている



特徴	特定外来生物。泳ぎが得意で水辺に穴を掘って生活する。繁殖力が高く、個体数が増えている。
食性	イネ科植物を好むので、稲の被害が多い。
対策	水辺近くから離れず、警戒心も弱いため、箱わなでの捕獲が有効。

### 動物 その5 ハクビシン

外見 額～鼻の一筋模様、長い尻尾



特徴	夜行性。木登りが得意で、自然界では木の上を寝床にしている。空き家などの天井裏に居着くこともある。
食性	雑食性で、特に果実を好む。
対策	電気柵にわざと登らせて感電させる方法が効果的。詳細は市HPで。

### 動物 その4 アナグマ

外見 小さい耳、短い尻尾



特徴	穴掘りがうまく、掘った穴の中で生活する。家屋の床下や蓋付き側溝にも潜む。ハクビシンと間違えられる。
食性	雑食性で、果実など甘いものやミミズが好物。
対策	防護柵の設置が効果的だが、柵の下を掘ることがあるので要注意。

# 対策に取り組む農家の声

専門家のアドバイスを受けながら、有害鳥獣対策に取り組んだ濱野さんたち。その手ごたえを聞きました。



倉橋地区農区長 / お宝とまと生産者  
はまの いくお  
濱野 郁雄 さん

## ■ 専門家から学ぶ、有害鳥獣対策

昨年まで私たちの地域では、イノシシの被害に悩んでいました。サツマイモやカボチャの畑が特に荒らされ、畑全部がだめになってしまふことも。精神的にもきついなものがありました。

そこで、市の専門家派遣事業を活用し、農研機構の堂山先生に現地にきてもらうことに。生態と防護柵の設置について入念に指導してもらい、イノシシのぼつてこないよう柵上部に返しを付けたりと対策を行いました。すると、イノシシの被害は今のところ無くなり、その効果は絶大でした。防護柵の設置は、自己流で行う人もいるかもしれませんが、改めて、専門家から学ぶ大切さを感じました。ぜひ、そのほかの地域でも活用してみてください。



※猪肉を使った「ししバーグ」

▲「地元のを食べてほしい。新しい食べ物に出合える機会を」と、栄養教諭が考案したジビエメニューに笑顔の子どもたち（川尻小）

～命を無駄にしない～

## ジビエで地域を元気に！

有害鳥獣対策におけるジビエ(野生鳥獣の肉)の取り組みを、呉地区猟友会 会長、呉市有害鳥獣捕獲班 班長の岡田さんに聞きました。

また、川尻小・中学校や安浦中学校などでは、学校給食にジビエを取り入れています。おいしそうに食べている子どもたちの姿を見ると、呉のジビエに未来を感じます。そのほかにも、呉市のふるさと納税で販売を行っており、昨年の販売数は3年前の約7倍。それだけ注目度は高く、ジビエを提供する飲食店も増えてきています。みんな有害鳥獣を地域の元気に変えていきましょう。

### ジビエで地域を盛り上げる

ジビエは旨味が強く  
栄養も豊富です！



呉地区猟友会 会長  
呉市有害鳥獣捕獲班 班長  
おかだ よしゆき  
岡田 芳幸 さん

## 市内提供店舗

市内でジビエを提供する店舗を紹介します。呉のジビエを味わってみませんか。

【中央】呉阪急ホテル 14階 フレンチレストラン  
ベッセ・ポワール



完全予約制で鹿ロース肉のロティなど、フレンチコースを提供。

【川尻】瀬戸内海国立公園 野呂山国民宿舎  
野呂高原ロッジ



ランチ限定の猪ラーメンや猪ハンバーグに加え、猪丼や冬季限定の猪鍋など提供。

【広】居酒屋 なみ  
呑み食い処 浪



瀬戸内海の魚貝と猪肉(冬期限定)を使ったメニューを提供。

【中央】ソルジェンテ ディ ビータ 有楽  
洋食・イタリアンレストラン



ディナーで猪・鹿肉を使ったジビエコースを提供。ジビエのコースは予約が必要。

【川尻】柑橋とジビエのカフェレストラン  
とびしま.839



ジビエハンバーグやジビエソーセージを提供。ジビエ料理の自販機も設置。

【広】フレンチレストラン  
ピストロ アミティエ



予約制でジビエのディナーとワインのマリアージュが楽しめる。



▲上部に返しを付けた柵

▲二重に補強した柵

## ■ イノシシなどの専門家派遣事業

国の研究機関の、有害鳥獣に関する専門家の指導を現地で受けながら、イノシシなどの生態に即した対策（①防御②捕獲③イノシシ等が出没しにくい生活環境の改善など）に、地域ぐるみで取り組む活動を支援します。

**対象** 有害鳥獣対策に自主的・継続的に取り組む農家などのグループ

**助成内容** 防護柵の設置や人と野生動物の緩衝帯の整備など

**助成金額** 初年度 100万円、2年目 50万円まで

**問** 農林水産課(☎25-3339)に電話

そのほか、有害鳥獣対策の

## 市の支援事業を知っておこう

市の支援事業を紹介します。ぜひ活用してください。※各問い合わせは農林水産課(☎25-3339)に電話

### ■ 防護柵等資材購入助成事業

下記の条件を満たす防護柵などの設置やあぜの復旧などに必要な土のう袋の購入費の一部、既設防護柵などの補修に係る資材購入費の一部を助成します。

**対象資材** ①金網柵（目合い 100mm 程度の溶接した金網）②電気柵（電気柵器、アルミ電線、ポール、専用電池などのセット）③トタン柵（厚さ 0.19mm 以上の亜鉛波板鉄板）④ネット柵（目合い 10mm 以下、幅 1m 以上のナイロン製ネットなど）⑤防鳥網（目合い 150mm 以下のナイロン製ネットなど）⑥植生土のう袋（ポリエチレンなどの材質の植物種子を植え込んだもの）⑦結束線（設置に要するステンレス製の針金・U 字結束線）※条件：①、③、④は延長 50m 以上、⑤は 1a 以上、⑥は 10 袋以上 50 袋まで、⑦は針金 30m 程度、U 字結束線は 80 本

**対象者** 市内農地を有害鳥獣被害から守るため、防護柵など設置した人

**助成金額** 対象資材の購入経費の 1/3 以内 ※同一年度で 6 万円以内

### ■ 箱わな購入支援事業

箱わな購入費の一部を助成します。

**対象** 有害獣による農作物被害等を防止する目的で箱わなを購入する人

**助成金額** 事業対象経費の 1/2 以内（上限 5 万円 / 1 基）※事前申請が必要。1 年度で 1 世帯 1 基のみ。

### ■ 狩猟免許取得助成

新たに狩猟免許を取得する場合に、講習会受講料及び試験受験料を助成します。

**対象** 市内在住で、新規に狩猟免許を取得した人

**条件** 有害鳥獣捕獲を実施すること

### ■ 調査・指導職員の派遣

有害鳥獣の生態や行動に詳しい職員を現地に派遣し、被害調査や侵入経路・原因の究明、防護柵の設置方法などの対策を指導しています。

**対象** 何かしらの野生動物の被害に困っている人や防護柵などを設置しても被害が続いている人など